

## 今、節電のあかりを。 LED電球の正しい選び方、 お知らせします。

白熱電球と比べて消費電力約80%カット<sup>\*1</sup>。小さなあかりも  
みんなで取り替えれば、大きな節電につながります。

\*1 LDA7D-G(7.2W)と当社白熱電球40形LW100V36Wとの比較



### ① 明るさは、ルーメン(lm)で選ぶ。

ルーメン(lm)は、放射される光の総量を表し、数値が大きいほど明るくなります。

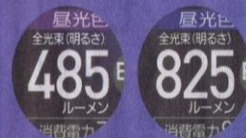
今まで、LED電球の明るさの表記はメーカーごとにまちまちでした。そこで、明るさを選ぶ基準が「ルーメン(lm)」に統一されました。<sup>\*2</sup>

\*2 2010年、(社)日本電球工業会がガイドラインを制定。パナソニックは、これに基づいた性能表示を行っています。

■ 一般電球(E26口金)タイプを交換する場合



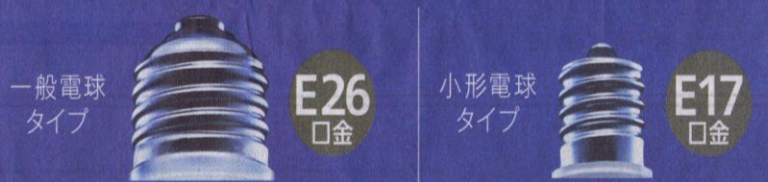
パッケージで「ルーメン(lm)」の数値を確認!



パッケージ側面にも明るさの目安が表示されています。

### ② 口金のサイズを選ぶ。

口金のサイズは2種類。取り付け口に合ったサイズをお選びください。



### ③ 光の色と角度を選ぶ。

光の色は、より明るく感じる「昼光色相当」と落ち着いた雰囲気「電球色相当」から。光の角度は、リビングやトイレなど使う場所に合わせて「全方向タイプ」と「下方向タイプ」からお選びください。



### ④ 使用する器具をチェック。

◎LED電球は、器具によっては使用できない場合があります。取り付ける際は、ご注意ください。

■ 断熱材施工器具の場合

パナソニックは、断熱材施工器具(SB、SGI、SG形表示器具)に対応するタイプを、業界で初めて発売しました。<sup>\*3</sup>一般のLED電球は、断熱材施工器具では使用できません。  
\*3 LED電球 小形電球タイプ(E17口金)において



■ 密閉型器具の場合

パナソニックのLED電球はすべて「密閉型器具」でご使用いただけます。<sup>\*4</sup>



■ 調光器タイプの場合

調光器対応のLED電球をお選びください。

